

2022 年 4 月 26 日

## 拡張機能のお知らせ

～点呼簿のデジタル化でもっと便利に、ヒヤリハットマップでもっと安全に～

安全運行管理ソリューション SSCV-Safety は、従来の運行を「予測する」「見守る」「振り返る」機能に加え、輸送事業者に義務付けられた各種点呼内容を記録できる「点呼簿デジタル化機能」と、情報共有により事故防止・抑止につなげる「ヒヤリハットマップ機能」を 6 月にリリースいたします。

## 1. 機能追加の背景と目的

飲酒運転による死傷事故が社会問題化し、点呼の重要性が増えています。一方で、輸送事業者では限られた人的リソースでの対応が難しい状況にあります。SSCV-Safety は、点呼簿をデジタル化することで、点呼項目の抜け漏れ防止、監査や法的要件に対応し、運行管理者の業務負荷軽減を機能追加でサポートします。

また、SSCV-Safety 利用者からの要望を元に、ドライバーが危険箇所をマップ上で共有し、事前に認識してもらうことで、事故を未然に防ぐヒヤリハットマップ機能を開発しました。

## 2. 機能の特長

## 【点呼簿デジタル化】

- 点呼漏れの防止や柔軟なコンプライアンス対応が可能
- ドライバーの健康状態に関するデータを自動取り込みできる
- アルコールチェック結果を入力でき、点呼情報・健康状態とともに 1 つの画面で管理・確認が可能



日	時間	開始時間	終了時間	運転時間	休憩	割合
2022-04-08	1:00 - 4:00	1:00	4:00	-	-	-
2022-04-09	1:00 - 4:00	1:00	4:00	-	-	-
2022-04-10	1:00 - 4:00	1:00	4:00	-	-	-
2022-04-11	1:00 - 4:00	1:00	4:00	-	-	-
2022-04-12	1:00 - 4:00	1:00	4:00	-	-	-
2022-04-13	1:00 - 4:00	1:00	4:00	-	-	-
2022-04-14	1:00 - 4:00	1:00	4:00	-	-	-
2022-04-15	1:00 - 4:00	1:00	4:00	-	-	-
2022-04-16	1:00 - 4:00	1:00	4:00	-	-	-
2022-04-17	1:00 - 4:00	1:00	4:00	-	-	-
2022-04-18	1:00 - 4:00	1:00	4:00	-	-	-
2022-04-19	1:00 - 4:00	1:00	4:00	-	-	-
2022-04-20	1:00 - 4:00	1:00	4:00	-	-	-
2022-04-21	1:00 - 4:00	1:00	4:00	-	-	-
2022-04-22	1:00 - 4:00	1:00	4:00	-	-	-
2022-04-23	1:00 - 4:00	1:00	4:00	-	-	-
2022-04-24	1:00 - 4:00	1:00	4:00	-	-	-
2022-04-25	1:00 - 4:00	1:00	4:00	-	-	-
2022-04-26	1:00 - 4:00	1:00	4:00	-	-	-
2022-04-27	1:00 - 4:00	1:00	4:00	-	-	-
2022-04-28	1:00 - 4:00	1:00	4:00	-	-	-
2022-04-29	1:00 - 4:00	1:00	4:00	-	-	-
2022-04-30	1:00 - 4:00	1:00	4:00	-	-	-
2022-04-01	1:00 - 4:00	1:00	4:00	-	-	-

項目	数	割合
時間	27	96%
休息	1	3%
合計	28	100%



業務前点呼  
点呼者: 船橋営業所  
点呼日時: 2022-02-19 17:31  
業務:   
点呼方法:

点呼内容  
アルコール検知器の検知結果:  mg/L  
疲労感の有無:

健康状態  
健康:

その他点呼内容

## 点呼簿一覧イメージ(左)

過去 1 年分の実績を閲覧可能、監査時の確認対象項目でもある点呼者の点呼割合も自動算出

点呼画面イメージ(右)  
SSCV-Safety で計測した健康状態を自動で取り込み、アルコールチェック結果を入力することで 1 つの画面で管理が可能に

【ヒヤリハットマップ】

- 警察庁の交通事故統計情報オープンデータから『貨物車両の死亡事故』のデータを SSCV-Safety の標準データとしてマップに反映
- 自社ドライバーが遭遇した危険地点情報を追加登録することで、オリジナルのヒヤリハットマップの作成が可能
- ドライバーが初めて運行するルートの事前調査に活用できる、航空写真機能を搭載



・危険地点登録画面イメージ(左)

ヒヤリハット情報やコメントを蓄積することで、ルート上にある危険地点・重大事故発生地点を運行前に認識することができ「事故防止・抑止」の効果が期待できる

・航空写真のイメージ(右)

地図を傾斜、回転することでより詳細な状況を視覚的に認識できる

今後は IT 点呼やロボット点呼を見据えた点呼業務の DX の促進や、蓄積された事故に関する情報を社会に還元していくような取り組みも推進してまいります。

SSCV-Safety は、「すべての運ぶに安全を」をスローガンに、飲酒運転の根絶と事故ゼロ社会の実現をめざし、今後もサービスの改善・改良に努めてまいります。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社日立物流 輸送事業強化 PJ SSCV 強化グループ

ssc-v-safety\_inquiry@hitachitransport.com